

暮らしに役立つ情報満載



住まいるニュース

2019
12
vol.109

今月の特集

コミュニケーションが生まれる家づくり

家庭内外の変化が、
家族の会話に与える影響

家の中でのコミュニケーションは、家族の存在や絆を確かめ合うために重要な意味を持つ一方、家庭内外の変化を受けやすいという特性があります。

例えば、子どもの成長とプライバシーの問題はその代表例でしょう。小さい頃は大人のいるリビングで多くの時間を過ごすものの、思春期を迎えるタイミングで個室を用意するか悩む家庭は多いはず。個室は子どものプライバシーを尊重できる一方、親子の会話が減る恐れや心の距離感について不安を覚えさせます。加えて、スマホやSNSの普及も懸念材料になります。これらの普及により、同じ空間にいるにも関わらず、人々は各々の世界を楽しむようになりました。家庭においては、目の前の家族より指先の文字や動画に夢中になってしまうことも。これは子どもに限らず、大人も同様でしょう。

この他にも、家族のコミュニケーションに影響を与えるものは家庭内外のあらゆるところに存在するため、昨今の家づくりには、日頃から家族が自然と顔を合わせ、お互いの状態を確かめられる設計が一層求められています。

家族や時代の変化を許容できる家づくり

家族や時代の変化を許容できる家づくり

子どもの成長やスマホ・SNSの普及は、
家族同士のコミュニケーションに大きな影響を与えます。
家族や時代の変化を許容できる家づくりこそ、
家族同士のコミュニケーションを生むカギとなります。

くりこそ、家族間のコミュニケーションのカギとなります。

例えば、スマホやSNSの問題に対しては、プライバシーを考慮した上で、世界にシェアしたくなるスポットを家の中に設けることも一つの手段です。自慢のインテリアや親子で料理をする様子、予算が許すのであればホームパーティーができるテラスやバルコニーの設置など、SNSでの見栄えだけでなく、家の中に家族で共通の話題となるスポットがあると、家族のコミュニケーションや絆に深みが生まれるでしょう。

また、屋内構造の工夫によって、家族の交流とプライバシーも両立が可能です。リビングイン階段や吹抜を利用して

個室とリビングの気配をつないだり、オープンキッチンによるリビング・ダイニングの空間的な融合は、プライバシーに配慮しつつも、お互いの気配や様子を確かめる際の一助になるでしょう。このような家づくりは住宅性能やメーカーのプラン設定に左右されることが多い一方、「FPの家」なら優れた住宅性能に加えて、自由度が非常に高い設計が特徴的で、棚一枚からの細かなオーダーに至るまで対応可能なため、コミュニケーション重視のプランニングにも可能性をもたせてくれます。

家づくりを検討する際は、家族や時代の移り変わりを想像しながら、プランニングを進めてみてはいかがでしょうか。



住まいの知恵袋

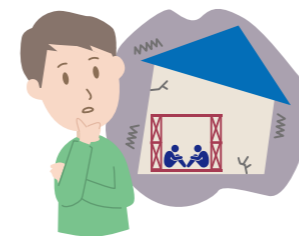
エコクロス

さまざまな環境問題が叫ばれる中、ビニールクロスに代わり注目されている「エコクロス(環境壁紙)」。エコクロスは、植物や和紙など人体にほとんど悪影響を与えない素材が用いられており、焼却の際に有毒ガスなどが発生しないため環境にも優しい建材です。素材によっては、通気性に優れたものや消臭効果を期待できるものも。

一方、素材の特性上、撥水性に乏しいため水垢や油汚れに弱く、トイレやキッチンなどの水廻りには不向きです。また、施工に技術を要するため、引き受けてくれるリフォーム業者が少ない上、ビニールクロスに比べて高価です。施工の際は、エコクロスの持つ自然の雰囲気を活かせる家づくりをじっくり考えてみると良いでしょう。



お金の豆知識



耐震シェルター設置の助成制度

地震対策として既存の家屋内に設置する耐震シェルターは、家屋全体に耐震工事を施すよりも安価な選択肢となります。また、自治体によっては特定の条件を満たすことで、耐震シェルターの設置に対して一定額の助成を受けることができます。施工を検討する際は、事前に各自治体へ相談してみましょう。

暮らしのワンポイント



冬至

冬至は、北半球において太陽の位置が1年で最も低く、日照時間が最も短い日。古来中国や日本では、冬至は太陽の力が最も弱まり、また、この日を境に再び力が蘇るとされる「一陽来復(いちようらいふく)」の意味合いがありました。ゆえに、冬至はその日を境に運が向いてくると考えられた縁起の良い日なのです。

できた! / 簡単DIY

スノードーム



不要になったフタ付きの空き瓶でスノードームをつくってみましょう。まず、接着剤で、瓶のフタに土台となる装飾品を接着します。次に、7:3の割合で混ぜ合わせた水と液体のりを瓶に注いでいきます。この液体を瓶いっぱい注ぐことで綺麗な仕上がりになります。液体を注いだら、パウダーやラメをお好みで瓶の中に入れてみましょう。最後に、フタを閉めれば完成です。

スノードームは、アイデア次第で季節を問わず楽しめるインテリアになります。例えば、春は桜の花びらをパウダーとして使ったり、夏には貝殻を装飾品にするなど、季節に合わせて簡単にデザインを変えることができます。自由な発想で、自分だけのスノードームを作ってみましょう。

教えて! Dr. 住まいる

コルクを利用した包丁のお手入れ

包丁は料理に欠かせないアイテムですが、毎日使っているうちにサビついてくることも。包丁のサビ落としは、ワインの瓶などに付いてくるコルクを使うと簡単にできます。サビの部分にクレンザーをかけた後、水で濡らしたコルクでこすります。包丁の表面が綺麗になったら、水で全体を洗い流して完了です。

